

各位

2016年6月2日
株式会社博報堂

**オーストリア・リンツ市長 来日記念
FUTURE CATALYSTS 主催
「地域創造フォーラム～未来に向けた創造都市戦略」
開催のお知らせ**

日時： 2016年6月14日(火) 17:00～19:00

場所： 博報堂内会議室

博報堂とオーストリア・リンツ市を本拠地とするメディア・アートの文化機関「アルスエレクトロニカ」による共同プロジェクト「FUTURE CATALYSTS」は、オーストリア・リンツ市のクラウス・ルーガー市長を招き、「地域創造フォーラム～未来に向けた創造都市戦略」と題するカンファレンスを開催いたします。

オーストリア・リンツ市は、クリエイティブとテクノロジーの力によって、産業、教育、雇用創出、多様性社会の実現など、様々な面での地域社会の課題解決を実現した世界的なモデル都市として知られています。2009年には欧州文化首都に、また2014年にはユネスコ創造都市に選出されています。

当日は、クラウス・ルーガー市長の講演にくわえ、「アルスエレクトロニカ」の総合芸術監督ゲルフリート・ストッカー氏、またアーツカウンシル東京（東京都歴史文化財団）オリンピック・パラリンピック文化戦略担当ディレクターである石綿祐子氏もお招きして、「アート×テクノロジー×社会～地域社会を変えるクリエイティブの力」というテーマでディスカッションも行います。

現在、日本でも「地域再生」、そして新たな「地域創造」が、大きな社会テーマになっています。産業や多様な市民の参加を通じた、新たな課題解決のアプローチが模索されています。今回のカンファレンスの開催は、新たな「地域創造」のためのナレッジや発想、具体的なソリューションアイデアを共有することが目的です。ぜひご参加ください。

<フォーラム概要>

「地域創造フォーラム～未来に向けた創造都市戦略」

日時： 2016年6月14日(火) 17:00～19:00（受付開始 16:30）

場所： 博報堂内会議室（東京都港区赤坂5-3-1 赤坂 Biz タワー）

主催： FUTURE CATALYSTS（博報堂×アルスエレクトロニカ）

本件に関するお問い合わせ：info@future-catalysts.com

報道関係者様からのお問い合わせ：博報堂 広報室 西尾・江渡 (03-6441-6161)

<プログラム詳細>

17：00～17：50 プログラム①：「未来に向けた創造都市戦略」(講演)

- ・「リンツ市の創造都市戦略について」(25分)
クラウス・ルーガー市長 (オーストリア・リンツ市)
- ・「地域社会の創造的触媒＝アルスエレクトロニカが果たしたこと」(25分)
ゲルフリート・ストックカー氏 (アルスエレクトロニカ総合芸術監督)

18：00～18：40 プログラム②： オープンディスカッション

ディスカッションテーマ「アート×テクノロジー×社会～地域社会を変えるクリエイティブの力」

■ 登壇者

- ・クラウス・ルーガー氏 (オーストリア・リンツ市長)
- ・ゲルフリート・ストックカー氏 (アルスエレクトロニカ総合芸術監督)
- ・石綿 祐子氏 (アーツカウンシル東京 (東京都歴史文化財団) オリンピック・パラリンピック文化戦略担当ディレクター)

■ ファシリテーター

- ・鷲尾 和彦 (博報堂クリエイティブプロデューサー、FUTURE CATALYSTS プロジェクトリーダー)

18：40～19：00 プログラム③： 質疑応答

※ フォーラムは英語で行いますが、日本語同時通訳が入ります

<お申し込み>

参加希望の方は、以下のメールアドレスにてお申し込みください。

締め切り： 6月8日(水)

お申し込みメールアドレス：info@future-catalysts.com

下記の項目をご記入ください：

- ・お名前 (ふりがな)
- ・会社名/学校名
- ・ご連絡先 (メールアドレス/電話番号)
- ・参加ご希望人数

※お申込みいただいた方には追って返信のご連絡をいたします。万が一 3 営業日以内に連絡がない場合は、お手数ですが再度上記アドレスにご連絡ください。

なお、会場の都合により先着順とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

<参考資料>

■ FUTURE CATALYSTS とは

アルスエレクトロニカと博報堂による共同プロジェクト。アルスエレクトロニカは 1979 年以来、アート×テクノロジー×社会をテーマに未来社会を描き出す先端的な創造性をつなぐ拠点として、多様な創造性を横断することで生まれる「未来」を具体的なカタチとして社会に提案してきました。

博報堂は 1981 年に「生活者発想」を具現化するため、博報堂生活総合研究所を設立し、以来「生活者」という社会の中の本質を観察しながら、「生活者発想」で産業と社会をつないできました。

私たち「FUTURE CATALYSTS」は従来の枠組みを越え、互いの経験、専門性、創造性を活かし合い、触発しあうことで未来をつくる「創造的な問いかけ（Creative Question）を生み出し、日本の産業、行政、地域社会の『未来』をつくる「触媒」となり、実践していくことを目指しています。

FUTURE CATALYSTS : <http://future-catalysts.com>

■ Ars Electronica（アルスエレクトロニカ）とは

オーストリア・リンツに拠点を置く、メディア・アートの世界最高峰の文化機関。毎年 9 月にアート・テクノロジー・社会をテーマに行われる「アルスエレクトロニカ・フェスティバル」の他、未来の美術館・学校としての「アルスエレクトロニカ・センター」、メディア・アートの最先端コンペティションである「プリ・アルスエレクトロニカ」、R&D 機関である「フューチャーラボ」の 4 部門があり、1979 年の設立以降、未来のかたちを探求し発信し続けています。

クリエイティブ・シティとして知られるリンツ市のドライビング・フォースとして世界的な先駆モデルと位置付けられています。リンツ市が 2009 年に EU「欧州文化首都(Cultural Capital)」に、2014 年にはユネスコ「創造都市 (the Creative Cities -City of Media Arts)」に選ばれたことにもアルスエレクトロニカの存在は大きく寄与しています。

Ars Electronica : <http://www.aec.at/>